

2021年（令和3年）事業報告書

I. 会員数等（2021年12月31日現在）

1. 会員

個人正会員 28人 法人正会員 11社 ・ 賛助会員 1社 ・ 名誉会員 3名

2. 基金

5口 50,000円

3. 寄付金

10,000円

II. 事業実施報告

1. 防災意識の普及・啓発事業

①主催講座（ADI 減災カフェ） 17回

新型コロナウイルス感染対策上、全てオンラインで開催となりましたが、従来参加が困難だった離島を含む遠隔地からの参加が増えました。

- 1月（自治体）避難所運営と避難所における福祉的支援のあり方
- 2月（社協）社会福祉協議会の防災対策・BCP・ボランティアセンター運営のポイント
- 2月（自治体）避難行動要支援者対策個別計画策定を進めるために
- 3月（自治体）市町村のための福祉避難所開設手順
- 4月（社協）社会福祉協議会の防災対策・BCPと・ボランティアセンター運営ポイント
- 4月（自治体）防災気象情報風水害対策研修会
- 5月（福祉施設）福祉施設から災害の犠牲者を出さないために
- 5月（自治体）防災・福祉新任担当者のための防災基礎講座
- 6月（社協）社会福祉協議会の防災対策と業務継続計画（BCP）
- 6月（自治体）避難行動要支援者個別計画策定を進めるために
- 6月（一般）令和の時代に向かうべき減災への道
- 7月（自治体）コミュニティタイムラインを活用した避難支援の進め方
- 8月（社協）社会福祉協議会の防災対策と業務継続計画（BCP）
- 9月（自治体）自治体の福祉防災における民間活力の導入と受援の進め方
- 10月（自治体）災害時の福祉的支援と福祉避難所の開設運営
- 11月（福祉施設）福祉施設から災害の犠牲者を出さないために
- 12月（自治体）避難行動要支援者個別避難計画策定推進の課題と対策事例

②講演・研修等 24回

今年度も、前半はコロナ感染によるオンライン開催が主になりましたが、蔓延防止等重点措置の発令と廃止の繰り返しの中で、現地での講演が少しはできるようになりました。

- 1/27 奈良県受援計画訓練 検証員として参加
- 2/26 横浜市栄区施設連絡会「福祉避難所」講演会（オンライン）
- 3/19 大阪市鶴見区社会福祉脅威会 ボランティア研修
- 3/20 和歌山県高野町 避難所運営訓練
- 3/21 和歌山県みなべ町 避難所運営訓練
- 3/24 大阪市鶴見区社会福祉協議会 福祉施設連絡会
- 3/27 和歌山県湯浅町 個別計画ワークショップ
- 7/18 和歌山県紀ノ国防災塾 田辺会場
- 7/25 和歌山県紀ノ国防災塾和歌山会場
- 7/29 学生団体 WAKAYAMA 学習（オンライン）
- 9/6 学生団体 WAKAYAMA 第学習2回（オンライン）
- 9/7 神奈川県横浜市旭区 福祉避難所講演会
- 9/29 大阪市鶴見区社会福祉協議会 職員研修
- 10/21 大阪市北区社会福祉協議会 福祉大会※
- 10/23 大阪市北区西天満地区講演会
- 10/27 Caretex 講演会（介護施設のBCP）インテックス
- 10/28 高知県 障がい者施設アクションカード講演会（オンライン）
- 11/14 広陵町防災講演会※
- 11/18 大阪府交野市社会福祉協議会 福祉施設研修会
- 11/27 大阪府四条畷市 避難行動要支援者個別計画研修会
- 12/3 大阪市鶴見区社会福祉協議会 職員研修
- 12/11 河内長野市医師会研修会※
- 12/15 大阪市鶴見区社会福祉協議会 BCP 研修会
- 12/18 大阪市港区社会福祉協議会 防災研修会
- 12/22 大阪市鶴見区社会福祉協議会 職員研修

③執筆・メディア出演等

月刊公論連載（財界通信社）1月～12月

3月 徳島新聞「福祉防災の大切さ」取材

2. 自主事業

①発達障がい児や子どものための防災教育教材の作成（地震編）

JR 西日本あんしん社会財団の助成金を受け、NPO Sunny ones、大阪市北区社協等の協力を得て作成しました。今回も、防災カードの作成に協力していただいて3人のイラストレーターにイラスト作成をお願いし、作成しました。

※ イラストレーターの「さとうなるみ」さんは、2021年度の世界ポケモンイラストコンテストで準優勝しました。

教材として、紙芝居と動画の作成を行いました。紙芝居は、印刷が完了し、封入作業を行っています。

4月末ごろに、希望者に配布予定です。

動画については、編集作業を行っているところです。ナレーションは、大阪市北区の朗読ボランティア団体から協力を得られることになり、お願いしました。

こちらは、5月頃にはメディアの配布及びSNSなどで公開予定です。

いずれも基本的に無料ですが、送料について補助を受けていないため、送料のみ希望者の負担とする予定です。

3. 災害の予防と減災に関わる調査研究事業

7月の熱海市での土砂災害現場の視察を計画しましたが、新型コロナの緊急事態が継続したため、今年度は断念しました。

4. 防災・減災に関する支援事業（令和3年度契約事業）

- 沖縄県災害時要配慮者支援
- 広陵町地域防災計画改訂
- 福岡県外国人地域防災力強化
- 和気町災害対策本部マニュアル作成
- 大阪府コミュニティタイムライン（近畿建設協会）
- 大阪市北区社会福祉協議会 災害ボランティアセンター運営等
- 有田市社会福祉協議会アドバイザー（前年からの継続で3月末まで）

5. 理事会、総会の開催

- 4/3 理事会オンライン
- 4/25 会員総会オンライン

その他、入会などの承認については、メールで実施しました。